

今回は...ひるがの手芸部の
あえて
手仕事体験



【写真上:ひるがもちゃん販売品】
スキー場売店で生息中。新しい飼い主を探してます。
【写真右:ひるがもパンフレットと今回の完成品】
はつきりいって、すごい時間と神経使いました。販売品の
お値段ではとても手放せません。愛着いっぱいです。



きっかけはクラフト展で出逢った
ひるがのキャラクター。
ミズバちゃんとザゼンちゃん。
この愛らしいキャラクターで
さらにフェルトストラップを作っている
素敵な作家さんに弟子入りです。

羊毛フェルトって知っていますか？

羊毛を圧縮して作られる「フェルト」という素材をご存知ですか？
キーホルダーやストラップなどのマスコットにも多く用いられていますし、車の内
部など、工業用品にも使われています。
最近では、ふわふわの羊毛を専用の針でちくちく刺して作る「ニードルフェルト」
が手芸女子の間で人気です。そして、郡上にも羊毛フェルトの作家さんがいらっ
しゃるんです。その名もmeimei(メイメイ)さん。彼女の作品はどれもやさしい笑顔
で、見る人の心をふんわりとほどこしてくれる癒し系。
「これをぜひ作ってみたい。」ということで、いつものことながら、ひるがの一とは思
いつくまに動きます。meimeiさんはそんな突然の取材依頼と無謀なお願いに
も快く応じてくださいました。

羊毛フェルト体験

小さな作業だけど、優しい気持ちになれる。
何かを生み出すって素敵なことですね。



ふわふわの羊毛。
これが羊毛フェルト
になります

使用する羊毛は
なんと！
グラム単位です。



パーツを作って...



せっけん液を
ふりかけて
手のひらで
コロコロ転がす...



チクチク...
パーツをつなげ合わせ



ツンツンツン...
専用のニードル針で
細かい作業



完成まで
あとちよつと...

約3時間半

完成!!

実は羊毛フェルト体験2回目の私たち。
売り場にならべられるかも〜。というくらい
いい出来です。(自画自賛)



そのかわいさに思わずウフフ。 ひるがのの人気者♡ 「ひるがもちゃん」を作ってみました。

meimeiさんは、白鳥町のご自宅で作品を生み出しながら、カルチャーセ
ンターや市民講座などでフェルトのマスコット作りを教えたりしています。実
は、この企画の前に私たちが公民館主催の講座でmeimeiさんに教えてい
ただいたことがあり、初めてでもそれなりにかわいく仕上がった作品に自己
満足。調子にのった私たちが今回作らせていただいたのは、じゃじゃん
「ひるがもちゃん」です！ひるがの高原スキー場の人気キャラ・ひるがもち
ゃんファミリーと、meimeiさんの作るフェルトの世界が会って、なんとも愛ら
しいひるがもちゃんのフェルトマスコットが誕生。ひるがの高原スキー場の
売店での発売以来、1、2を争う人気商品なのだから。

「ひるがもちゃんストラップ」はひるがの高原スキー場の売店で手に入れよう。



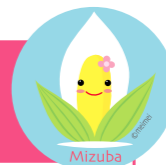
今回は無理をお願いして作らせてもらった「ひるがもちゃん」は、「ひる
がの高原スキー場」の売店でいつでも買うことができます。パパ(緑)、
ママ(オレンジ)、お兄ちゃん(青)、妹(ピンク)、そして友達(紫)の5種
類があって各1000円。それぞれの名前はまだ決まっていないんだそう
です。何かいい名前を思いついたら、教えてください。売店には、ひ
るがもちゃんファミリーのマスコットはもちろん、おみやげも豊富に揃っ
ています。とんぶりドーナツなど、このオリジナル商品にも出会えま
すよ。のぞいてみてくださいね。

縫ったり、切ったりほとんど無し。✨ まるでマジックみたいなニードルフェルト。

やったことがある人にはわかる話ですが、フェルト
作品の出来上がっていく過程は、本当に不思議で
す。ふわふわの羊毛(つまり毛です)が、石けん水
をつけてコロコロ手で転がしたり、または先の方に
欠けた部分のある専用の針で羊毛を丸めてただ
いたす刺したり。そうしているうちに、ただの毛が、お
互いに絡まりあって圧縮され、思い通りの形にな
っていくのです。自分の手の中で変身を遂げていく
フェルト。やっている本人でさえ、いつ羊毛からフェ
ルトになったのかははっきりわからず、なんだかカツ
ネにつままれたような気分です。ふと気づくと、柔ら
かな塊になっていて、目や口など顔のパーツを付け
ていくのも、ほんの少しの羊毛を乗せて上から針で刺

すだけ。ボンドや糸を使わなくてもくっついてしま
います。裁縫や編物などの細かい作業が苦手な人(何
を隠そう私がそう)でも、上手に仕上がります。顔
ができあがってくると、かわいくてかわいくて思わず
にんまり。見た目といい、この手触りといい、作っ
ている時から心身ともに癒され感満点です。寒い冬。
外は雪。ひるがのではウィンタースポーツや雪遊び
が定番ですけど、時にはあったかいうちの中で、
フェルト作品にチャレンジしてみたいかですか？
針の扱いにさえ気をつければ、もちろん子供にもで
きるし、意外と男性にも楽しめますよ。この冬はあ
えて、インドアでの楽しみもおすすめします。

「ひるがの？大好きですね」というmeimeiさん。



岐阜市内出身ながら、幼い頃からひるがの周辺には家族で
よく遊びに来たそうです。数年前に、本紙でもお世話にな
っている瀬川さんが講師をつとめた市民講座・植物観察会
に参加し、改めてひるがのの自然の魅力に触れ、「ミスバ
ちゃん」と「ザゼンちゃん」というキャラクターを考案。
フェルトのストラップを作って、牧歌の里で販売。その収
益のうち、イラスト使用料をひるがのの温原植物の保護に
使ってもらおうと、今も寄付の受付先を探しているとか。
ミスバちゃん、ザゼンちゃんは、ひるがの高原スキー場
をはじめ、ひるがのサービスエリアやたかすファーマーズ、
分水嶺公園のアイスクリームショップcreeksideなどで
販売しています。
昨年5月の連休にひるがので開催された「第1回クラフト
展」では、その運営メンバーとして活躍。ひるがのや郡上
が元気になってほしいと積極的に活動しています。ぜひ、
ホームページもご覧ください。meimeiさんワールド満載で
すよ。

<http://meimei.itigo.ne.jp>

meimei

～ 作品の一部をご紹介 ～



手にとる人がみんな
笑顔になりますように、
という思いから
作品はどれもにっこり
微笑んでいます。



季節に合わせた作品や、
市内の陶器屋さんとのコラボ作品なども。

フェルト作家: meimei



《郡上市民講座》
郡上市在住または在勤の方を対象に
5/17(木)からの3回講座を実施します。
募集は20人まで。場所は八幡文化センターにて。
募集切4/20。※別料金にて託児あり
詳しい内容は、申し込み先の郡上市役所
社会教育課(0575-67-1128)まで。

《出張講座》
4人以上揃えば、お願いできますよ。
興味のある方はぜひご連絡を。
受講費 1人1000円
材料費 700～1500円(作るものにより異なる)
時間 2～3時間

ホームページ <http://meimei.itigo.ne.jp>
mail minomei@ybb.ne.jp
tel / 0575-82-6544

meimei
て線密